

拡張機能資料（アルメックス独自機能）

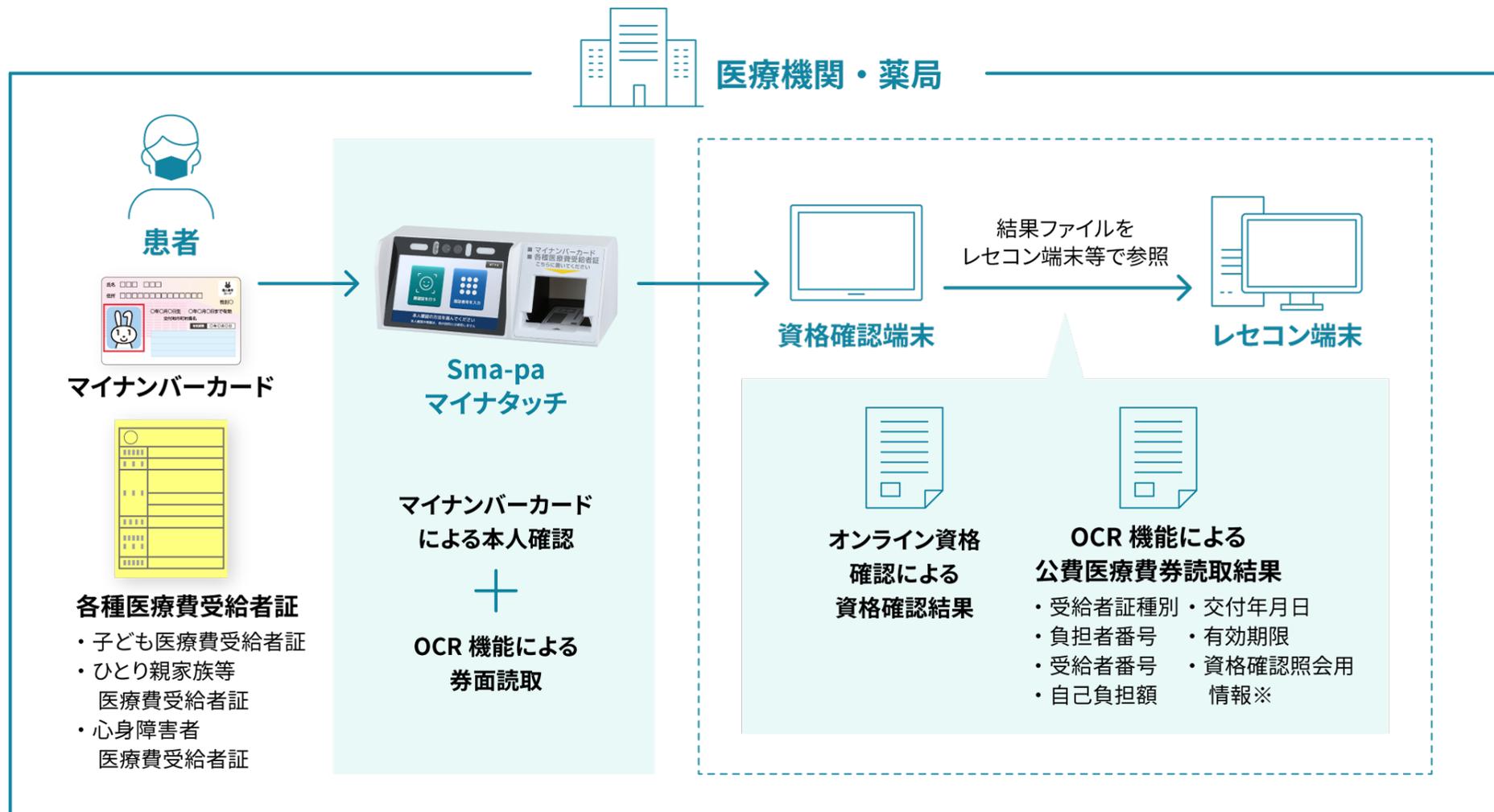
オンライン資格確認対応 顔認証付きカードリーダー



公費医療券読取機能ご紹介

Date: 2022.02.16

公費医療券読取機能の全体イメージ



※「資格確認照会用情報」には保険者番号／記号／番号／枝番／照会番号が含まれます。

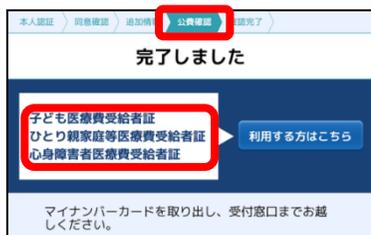
操作の流れと保存される画像イメージ

- 紙の公費医療券や各種証明書等、医療費受給者証の読み取り、及び画像保存が可能です(※1)

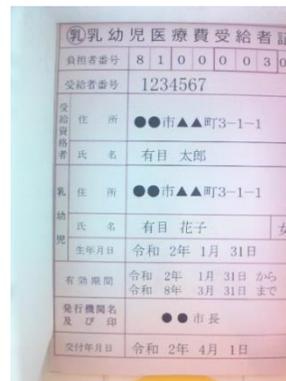
オンライン資格確認の一連の流れで紙の医療費受給者証の読取が可能です。

院内システムと連携することにより(※2)、職員様の入力業務の負荷軽減に繋がります。

公費医療券読取の操作イメージ (機能実装済)



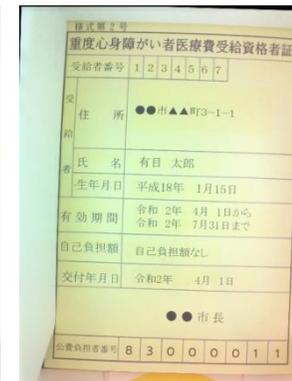
(子ども)



サンプル画像
(ひとり親)



(心身障がい)



※1：自治体公費(福祉医療の受給者証：ひとり親家庭等医療証/子ども医療費受給者証/心身障害者医療費受給資格証)を想定しております。

※2：検証を進めているものの、連携機能の実装を公表していない会社様もございます。まずは連携をご希望されている旨をご利用されているベンダー様へお伝えください。

ご利用時の流れ

- マイナンバーカードによる本人認証（顔認証、暗証番号認証、職員様による目視確認）
- 各種情報提供の同意操作（薬剤情報・検診情報・限度額・特定疾病療養）
- オンライン資格確認結果の取得
- 公費医療券の読取
- 公費医療券の読取結果の出力（格納先の指定、文字コード、画像出力の選択が可能：下イメージ参照）



上位システム（レセコン・電子カルテ等）への取り込み

- 別添のXML仕様、画像保存仕様に従って出力された読取結果を上位システムにて取り込む
- 過去情報と読取結果を比較、成否判定
 - ①データが完全一致する場合：確認日の更新
 - ②データに差異がある場合：職員様による目視確認への誘導
(上位システム側で窓口案内等のアナウンス表示)

※導入する施設様の運用を踏まえ、パッケージ化や施設様に応じた個別のカスタマイズ等、上位システム側での対応が必要となります。

※画像保存機能は納品済の機器でも、バージョンアップ(マイナタッチ本体：1.3.7/マイナタッチ管理コンソール：1.0.14以降)にて対応可能になります。

公費医療券XMLの一例 (ファイル名: ALMsiquc01res_pubex_[DeviceID]_xxxxxxxxxxxx.xml ※xxxxxxxxxxxx部分はXML生成日時)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<XmlMsg>
  <MessageHeader>
    <ProcessExecutionTime>20210302203211</ProcessExecutionTime>
    <ReferenceClassification>9</ReferenceClassification>
    <SegmentOfResult>1</SegmentOfResult>
    <ErrorCode>pb001</ErrorCode>
    <ErrorMessage />
    <CharacterCodeIdentifier>0</CharacterCodeIdentifier>
  </MessageHeader>
  <MessageBody>
    <QualificationConfirmSearchInfo>
      <InsurerNumber>08130414</InsurerNumber>
      <InsuredCardSymbol>いB304</InsuredCardSymbol>
      <InsuredIdentificationNumber>国保5678 B ☆</InsuredIdentificationNumber>
      <InsuredBranchNumber>01</InsuredBranchNumber>
    </QualificationConfirmSearchInfo>
    <ResultList>
      <ResultOfQualificationConfirmation>
        <InsuredCardClassification>P1</InsuredCardClassification>
        <InsurerNumber>31669123</InsurerNumber>
        <InsuredCardSymbol />
        <InsuredIdentificationNumber>3166912</InsuredIdentificationNumber>
        <InsuredBranchNumber />
        <Birthdate>20140204</Birthdate>
        <InsuredCertificateIssuanceDate>20160401</InsuredCertificateIssuanceDate>
        <InsuredCardValidDate>20160401</InsuredCardValidDate>
        <InsuredCardExpirationDate>20190331</InsuredCardExpirationDate>
        <InsuredPartialContributionRatio></InsuredPartialContributionRatio>
        <InsuredPartialContributionLimit>通院 0;入院 0;</InsuredPartialContributionLimit>
        <ReferenceNumber>12345</ReferenceNumber>
      </ResultOfQualificationConfirmation>
    </ResultList>
  </MessageBody>
</XmlMsg>
```

画面遷移 – カードリーダー操作（オンライン資格確認の流れ）

1-1



マイナンバーカードの読取

2-1



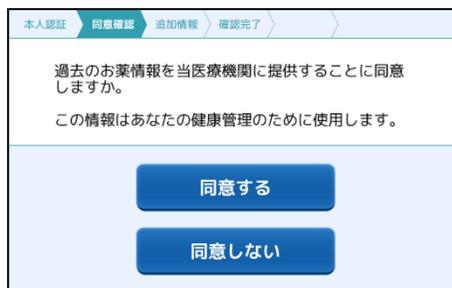
認証方法選択

3-1



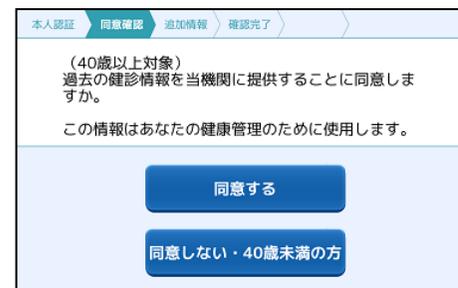
顔認証

4-1



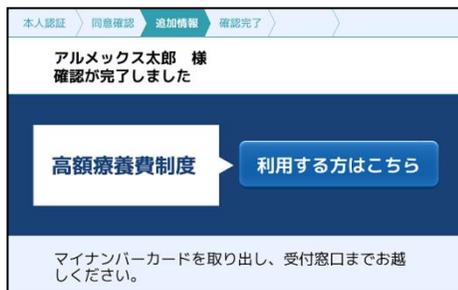
薬剤情報の利用同意画面

4-2



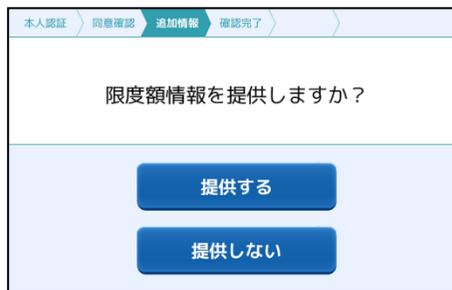
特定検診情報の利用同意画面

5-1



高額療養費提供可否画面

6-1



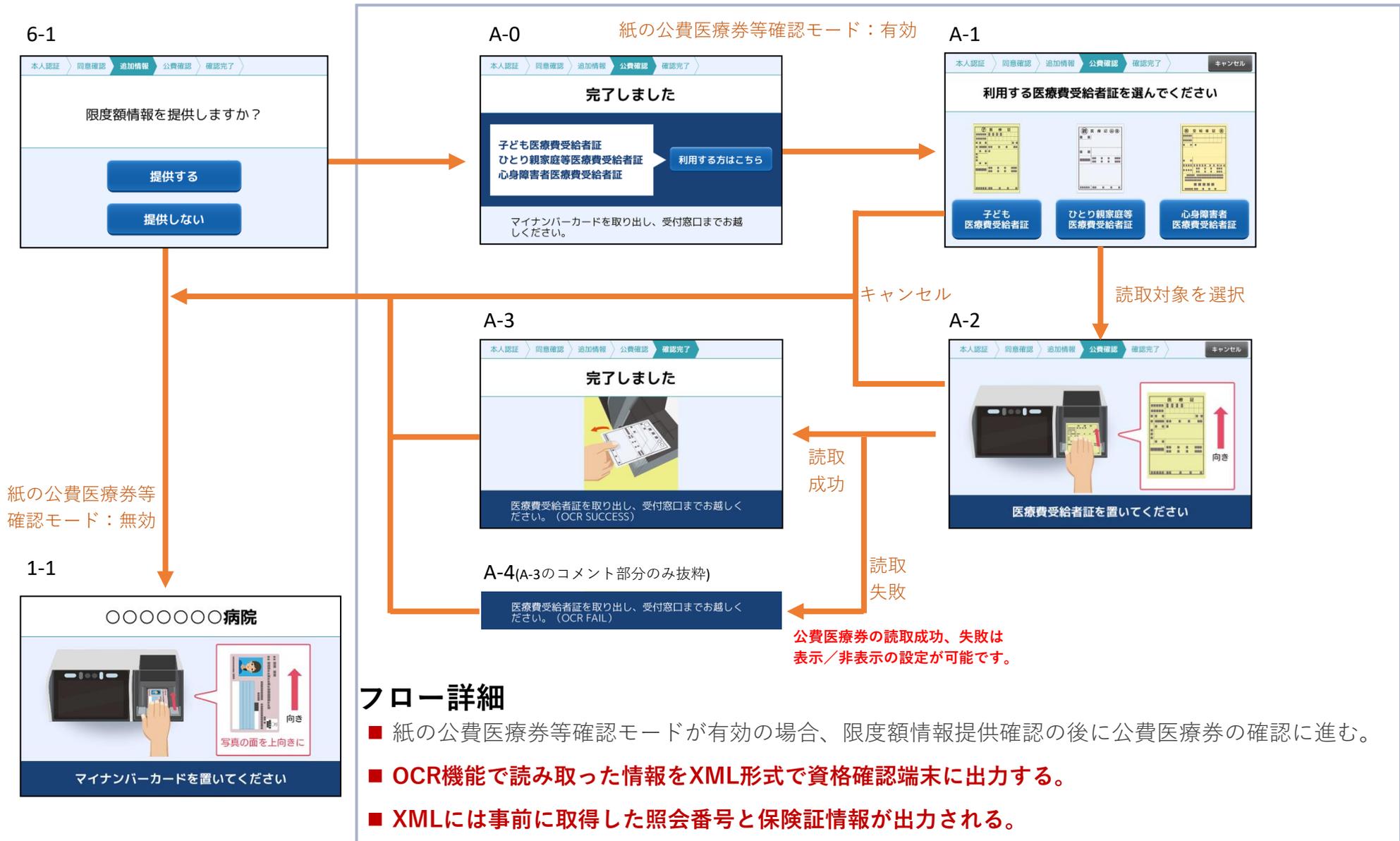
限度額情報の提供可否画面

7-1



完了画面

画面遷移 – カードリーダー操作（公費医療券読取処理：アルメックス独自機能）



公費医療券読取機能について

Q.マイナンバーカードでの資格確認で得たXMLファイルと公費から読み取った時に作成されるXMLファイルはどのように紐づけるのか？

A.公費読取結果のXMLはオンライン資格確認で取得した被保険者証(主保険)の情報および照会番号で紐づけされます。枝番が存在する保険情報には必ず枝番が入ってくる(患者が特定される)想定です。

Q.公費医療券の読取機能は、医事システム(レセコン)や電カルとどのように連携しますか？

A. 券面情報の読取を行い、OCR結果をXML形式で、読取った券面画像をJPG形式で資格確認端末に出力する機能となります。そのファイルに上位システム側からアクセスし、上位システム側で照合や更新などにご利用いただく想定です。上位システム側での連携に関する改修費用に関しましては各システムベンダー様宛てにお問い合わせください。

Q.複数の公費医療券を持っている場合はどのような動作になるのか？

A.今回の対象が3種の自治体公費(福祉医療)としているため、複数公費の読み取りは対象外としております。今後、対象公費の追加を進めていく中で、複数読み取りが必要となりましたら対応する予定です。

Q.オンライン資格確認がエラーとなった場合の公費読取の運用想定は？

A.オンライン資格確認が完了した後に公費受給者証の読み取りとなりますので、オンライン資格確認が失敗した場合には公費の読み取りはできません。窓口で職員様による目視確認などの運用になると想定しております。

Q.オンライン資格確認機と連携しないで使用できますか？

A.ご使用いただくことはできません。

公費医療券読取機能について

Q.OCRで読み取る＝目視確認した代わりとしてよいか？また、画像保存は可能か？

- A.健康保険証と同様に現物確認、本人確認が必要です。
運用につきましては各医療機関様の方針によりますが、スキャン画像を保存する機能は実装※しております。
※対応バージョン：マイナタッチ本体：1.3.7（マイナタッチ管理コンソール：1.0.14）以降

Q. 1 受給者証複数患者の場合の患者の特定方法を教えてください（双子など）。

- A. 双子など同一の生年月日の場合には窓口確認として頂く必要があります。

Q. 健康保険証(被保険者証)の読取は可能か？

- A. 健康保険証（被保険者証）の読取機能につきましては2022/2/1に厚労省様から機能実装の許諾を頂きました。
実装に向けた検証を行っており、今春～今夏を目途にご提供を予定しております。

Q. 被保険者証(健康保険証)の読取はどのようなケースを想定しているのか、どのように医事会計システムと連携をするのか？

- A. 要求ファイルに準じたファイルを出力する仕様として、資格確認の実施は医事システム側で要求ファイルとして格納して頂く事を予定しております。
※健康保険証（被保険者証）の読取機能、及び公費医療券の健康保険証と連携した読み取り対応は今後開発予定です。

Q. 公費医療券の読取の所要時間はどれくらいか？

- A. 券面スキャン自体は5秒程度です。医療券をカバンから取り出し、セットし、読み込ませ、取り出すまでの一連の流れを含めると10～15秒程度かかるものと思われます。向きが逆方向であっても読み取りは可能です(+1秒程度を要します)。